

平成27年度 森の名手・名人認定証伝達式が行われました

さる10月28日、平成27年度の森の名手・名人に認定された小林一雄さんに、(公社)岐阜県緑化推進委員会会長の足立勝利岐阜県議会議長から、(公社)国土緑化推進機構から届いた認定証が伝達されました。

今年度森の名手・名人に認定された方

加工部門 (木地師) 恵那市東野 **小林一雄さん**

28歳で木地師の道に入り、「小林ロクロ工芸」を創業される。ロクロ挽きによる器の製作を得意とされ、平成23年には第25回日本煎茶工芸展へ「枳こぶ拭漆 高坏」を出品して文部科学大臣賞を受賞されたほか、日本伝統工芸展などで数多くの受賞歴があります。

トチノキ、ケヤキ、クロガキ、サクラ等を材料にして、木取り、荒ぐり、乾燥、仕上げ、漆塗の全工程を一貫して手がけ、魅力ある多くの作品を生み出しておられます。

また、スギの生材を用い、乾燥後の変形をあらかじめ想定して漆で描画する、味わい深い絵の制作にも取り組まれております。

■小林一雄氏作品



第25回煎茶工芸展 文部科学大臣賞

■伝達式の状況



足立会長から認定証を伝達

足立会長と歓談

「森の名手・名人」とは

森や山に関わる樵(きこり)、マタギ、炭焼きなどの生業において優れた技を極め、他の模範となっている達人について、「森づくり」「森の恵み」「加工」「森の伝承・文化」の4部門を設けて、公益社団法人国土緑化推進機構が「森の名手・名人」に認定しています。

平成27年度現在の認定状況

全国の認定者数…………… 1,195名(本年度71名)
岐阜県の認定者数…………… 45名(本年度 1名)

【(公社)岐阜県緑化推進委員会 専務理事 臼井 征雄】



左から足立勝利岐阜県緑化推進委員会会長、小林一雄さん、瀬上繁隆岐阜県林政部長

もり ぎふ森林づくりサポートセンター便り 18

「ぎふ森林づくりサポートセンター」から、地域で精力的に活動している団体をご紹介します!

里山ネットワークぎふ ふどうの森クラブ

- 活動主旨：里山の手入れと活用を通して、里山のおもしろさを多くの人へ伝える
- 活動内容：里山林整備、炭焼き、自然観察会、棚田でお米作り、キノコ栽培など
- 活動場所：関市迫間「ふどうの森」、隣接する里山林や耕作地
- 主なメンバー：岐阜県里山林整備ボランティアリーダー育成講座の開催をきっかけに集った者
- 注目ポイント：この地集った者が里山活動を試行錯誤しながらノウハウを修得して、各地で活動を展開

『里山ネットワークぎふ ふどうの森クラブ』は平成11年8月8日に発足(県条例で8月8日がぎふ山の日となる7年前)。「里山ネットワーク」の名前は、各地の里山団体と交流して里山の利活用のノウハウを共有、蓄積しながら、活動を活発化していこうとするものです。

里山を整備・活用する県内の草分けの団体として、県主催の里山講座の研修場所となった関市「ふどうの森」で、受講者を中心に活動を始めました。

会員が知識を持ち寄り、試行錯誤の中からノウハウを開発・修得し、その後『ふどうの森クラブ』とゆかりの深い里山団体が各地に発足しています。

現在では、自分たちが里山を楽しみながら長く続け、若い人が加わって活動を継続してもらいたいと願っています。

『ふどうの森クラブ』の活動は、毎月第1日曜日の定例活動(森林整備、炭焼き、棚田でのお米作り等)と、第4土曜日の自然観察会を行っています。詳しくは、『ふどうの森クラブ』のホームページ(<http://www7b.biglobe.ne.jp/~hudounomori/katudoushoukai.html>)をどうぞ!



活動参考▶▶▶『ぎふ森林づくりサポートセンター ブログ』 <http://gifumori.blog55.fc2.com/>

「ぎふの森林ボランティアの原点」2015.07.13掲載

【ぎふ森林づくりサポートセンター 瀬古裕美子】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8472 恵みの森づくり推進課まで